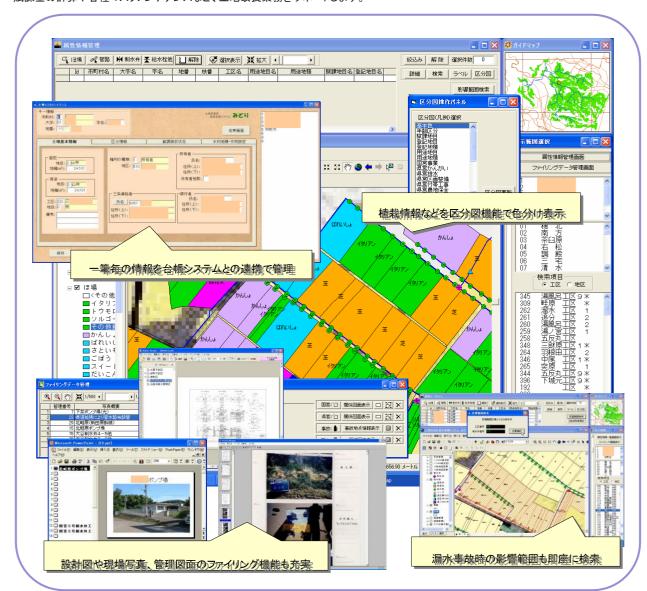
土地改良区総合情報システム(みどり)

■ 土地改良施設管理を視覚的に実現! 現場の意見を優先的に採用し、進化を続けます

施設管理業務を中心とした総合情報システムです。

受益地の把握、一筆ごとのデータ把握、パイプラインの機能保全、漏水事故への迅速な対応、施設の図面管理、事故や工事などの履歴管理、賦課金の計算や各種マスタメンテナンスなど、土地改良業務をサポートします。



システムの監修を頂いております武田冨美夫 宮崎県一ツ瀬川土地改良区参事は、「GISを活用した土地改良施設管理システム」の論文で、平成16年度農業土木学会技術奨励賞を受賞されました。

今後も、一ツ瀬川土地改良区様や京都大学大学院農学研究科武部研究室様の協力を得て、更に洗練されたシステムを目指しております。

■ 導入実績

システム名	お客様	導入時期
土地改良区総合情報システム(みどり)	宮崎県一ツ瀬川土地改良区様	平成16年3月
土地改良区総合情報システム(みどり)	沖縄県長浜川土地改良区様	平成17年3月
土地改良区総合情報システム(みどり)	宮崎県唐瀬原土地改良区様	平成17年3月
土地改良区総合情報システム(みどり)GIS基本部	大分県大野町土地改良区様	平成18年3月

土地改良区総合情報システム(みどり)

■ 属性情報管理画面

- 土地改良区事務システムとデータを一元化し、効率的・機能的なシステムを構築しました。
- 受益地の把握、一筆毎の土地属性情報などのデータを把握できます。
- パイプラインの機能保全、漏水事故への迅速な対応を可能とし、2次災害防止に効果を発揮します。
- 作付け情報により、水利用状況が把握できます。さらに、土地情報により、様々な区分図が作成可能です。

■ ファイリング画面

- 施設の図面管理が、画面上の地図をクリックするだけで、検索可能です。
- 漏水事故や、工事などの履歴管理による、事故の予防対策や工事内容を確認できます。
- 複雑で分かりにくい施設や現場をデジカメなどの写真データを地図上に貼り付けできます。
- 汎用ソフトを利用して、様々なデータファイルに対応可能です。

■ 動作環境

● ソフトウェア

OS: WindowsXP/2000

GISエンジン: ESRI社ArcView9.x (GIS機能で使用)

DBソフト: MS-ACCESS2000以上(台帳機能で使用)

(データファイリング関係ソフト: MS-Excel/PowerPoint/Word/Adobe Reader等)

● ハードウェア

WindowsXP/2000が動作するパソコン

メモリ:512MB以上(1GB以上を推奨)

ディスプレイ:解像度 1,280×1,024(SXGA以上)

ハードディスク: GISシステム: 1GB以上(Cドライブ: 50MB以上)、その他ユーザデータにより増加します。

データバックアップ用ハードディスクまたは、CD-R/DVD-Rドライブ

■ 導入及びカスタマイズ

- システムを利用するために、GISデータが必要になります。 データの新規作成や、既存データの流用については、ご相談ください。
- 改良区様の現在の業務に合わせる為には、システムのカスタマイズ(修正)が必要になる場合があります。 カスタマイズの詳細については、ご相談ください。

お問い合わせ先

開発元

http://www.bearroot.co.jp

GIS担当:gis-info@bearroot.co.jp

株式会社ペパールートンステム 熊本市細工町3丁目7番 細工町ハイツ2階 TEL 096-322-6403 FAX 096-326-0648